音声ファイルの作成方法

Audacity という無料ソフトを使います。Windows 用は以下のページからダウンロード できます。

https://www.audacityteam.org/download/windows/

Audacity 2.3.3 installer というのをダウンロードして、実行すれば、ソフトがパソコンに入ります。ソフトを立ち上げると、以下のような画面が開くはずです。



赤丸をクリックすると録音が始まります(音声の場合は、ステレオである必要はないので、モノラルに設定しておくとよいでしょう。あとは特に設定など必要ないはず)

■のストップボタンを押せば、録音は終了します。

そのあとで、波形が表示されているところをクリックしてから、メニューの「選択(S)」で「すべて(A)」をえらんで、音声全体を選択します。

続いて、メニューの「エフェクト(C)」をクリックして、「ノーマライズ」を選びます、

	プラグインの追加/削除(P)	
	前回のTフェクトを再適用 Ctrl+R	
😝 Audacity		\square >
ファイル(F) 編集(E) 選択(S) 表示(V) 録音と再生(N) トラック(T) ジェネレーター(G) エフェクト(C)	Filter Curve	
	エコー(c) クリックノイズの除夫(K)	6 O
	グラフィック EQ	6 0 ¹
	コンプレッサー(C)	+
	ディストーション(D)	
MME V V (Realtek Audio USB) V 1(セノフル) 該官;	ノイズの低減(N)	~
	ノーマライズ(Z)	L
x 音声トラック ▼ 1.0	フェイザー(A)	
	フェードアウト(O)	
	フェードイン(1)	
	リハーノ(K)	
モノラル、44100Hz 32bH (温動小数 a) -0.5-	シン (weanWah) (W) ト下を反転(I)	
▲ 選択1.0	エーでス和(I) 値線・Paul ストレッチ(S)	
	伸縮: 連続的伸縮(H)	
	低域·高域(B)	
	修復(E)	
	前後を反転(V)	
	增幅(A)	
	変更: テンポの変更(T)	
	変更: ピッチの変更(P)	
	変更: 速度の変更(G)	
	無音の切り詰め(U)	
	課り返し(R)	
	目動ダッキング(K)	
<	SC4)
プロジェクトのサンプリング周波数 (Hz) スナップモード 音声位置 選択戦	クリッピンクの修復(C)	
44100 ∨ オフ ∨ 00時間00分00.000秒▼ 00時	クロスフェート: クリッフ(X)	
信止		
停止.	スタシオフェートアウト(F) スペクトル編集: シェルドング(S)	
停止.	スタシオフェートア・フト(F) スペクトル編集: シェルビング(S) スペクトル編集: パラメトリック EQ(Q)	
停止. 	スタンオンエーア・ワト(r) スペクトル編集: シェルビング(S) スペクトル編集: パラメトリック EQ(Q) スペクトル編集: マルチツール(M)	
停止.	スタジオフエーア・ワト(r) スペクトル福集: ジェルビング(S) スペクトル福集: パラメトリック EQ(Q) スペクトル福集: マルチツール(M) デイレイ(Y)	
停止.	スタジオフエーア・ワト(r) スペクトル編集: ジェルビング(S) スペクトル編集: パラメトリック EQ(Q) スペクトル編集: マルチツール(M) ディレイ(Y) トレモロ(M)	
停止.	スタジス 21-F アリト(F) スペクトル編集: シェルビング(S) スペクトル編集: パラメトリック EQ(Q) スペクトル編集: マルチツール(M) デイレイ(Y) トレモロ(M) ノッチフィルター(N)	
停止.	スタジス JIーF アリト(F) スペクトル編集: ジェルビング(S) スペクトル編集: パラメトリック EQ(Q) スペクトル編集: マルチツール(M) デイレイ(Y) トレモロ(M) ノッチフィルター(N) ハイパ(スフィルター(H)	
停止.	スタジス Jエーア・ブト(r) スペクトル編集: ジェルビング(S) スペクトル編集: パラメトリック EQ(Q) スペクトル編集: マルチツール(M) デイレイ(Y) トレモロ(M) ノッチフィルター(N) バイパ(スフィルター(H) ポコーダー(D)	
停止.	スタジオ 21- アナウド(r) スペクトル編集: ジェルビング(S) スペクトル編集: パラメトリック EQ(Q) スペクトル編集: マルチツール(M) デイレイ(Y) トレモロ(M) ノッチフィルター(N) ハイパ スフィルター(H) ポコーダー(D) ポーカルの低減と分離(V)	
停止.	スペクトル編集: シェルピング(S) スペクトル編集: パラメトリック EQ(Q) スペクトル編集: マルチツール(M) ディレイ(Y) トレモロ(M) ノッチフィルター(N) ハイパスフィルター(H) ポコーダー(D) ポーカルの低減と分離(V) リミッター(L)	

そうすると、次の画面のように、音の強弱(波の大きさ)が強調されたものにかわります。



この状態で再生してもらえば、音が大きくなっていることがわかると思います。これを ファイルとして保存します。 「ファイル(F)」メニューの「書き出し(E)」を選ぶと出てくる、右側のサブメニューの中から、一番上の「MP3 として書き出し(3)」を選びます。

Audacity - □ × 7/I/L(P) 編集(E) 遊沢(S) 表示(I) 録意と再生(N) トラック(T) ジェオレーター(G) エフェクト(C) 解析(A) 道具箱(O) ヘルブ(H) 新現(N) Ctrl+N 聞(C) Ctrl+W R存(S) P(C) Ctrl+W R存(S) P(C) Ctrl+W P(C) Ctrl+
ファイル(F) 編集(E) 違沢(S) 表示(V) 除音と再生(N) トラック(T) ジェネレーター(G) エフェクト(C) 解析(A) 違具箱(O) ヘルブ(H) 新規(N) Ctrl+N 最近(O) Ctrl+O 最近のファイル(F) 第間じる(C) Crl+W 保存(S) ク (Realtek Audio US8) ク (Realtek High Defini ク (Realtek Audio US8) ク (Realtek Audio US8) ク (Realtek High Defini ク (Realtek Audio US8) ク (Realtek High Defini ク (Realtek High Defini ク (Realtek High Defini ク (Realtek High Defini ク (Realtek High Defini)
新規(N) Ctrl+N 開く(O) Ctrl+O 最近のファイル(F) 対し3(C) Ctrl+W 保存(S) > 7 (Realtek Audio USB) > 1(モノラル) 録音チャンネル > ① スピーカー (Realtek High Defini > 0 (Realtek Audio USB) > 1(モノラル) 録音チャンネル > ① スピーカー (Realtek High Defini > 0 (Realtek Audio USB) > 1(モノラル) 録音チャンネル > ① スピーカー (Realtek High Defini > 0 (Realtek Audio USB) > 1(モノラル) 録音チャンネル > ① スピーカー (Realtek High Defini > 0 (Realtek Audio USB) > 1(モノラル) 録音チャンネル > ① スピーカー (Realtek High Defini > 0 (Realtek Audio USB) > 1(モノラル) 録音チャンネル > ① スピーカー (Realtek High Defini > 0 (Realtek Audio USB) > 1(モノラル) 録音チャンネル > ① スピーカー (Realtek High Defini > 1 (Realtek Audio USB) > 1(モノラル) 録音チャンネル > ① スピーカー (Realtek High Defini > 1 (Realtek Audio USB) > 1(モノラル) 録音チャンネル > ① スピーカー (Realtek High Defini > 1 (Realtek Audio USB) > 1(モノラル) 録音チャンネル > ① スピーカー (Realtek High Defini > 1 (Realtek Audio USB) > 1(モノラル) 録音チャンネル > ① スピーカー (Realtek High Defini > 1 (Realtek Audio USB) > 1(モノラル) 録音チャンネル > ① スピーカー (Realtek High Defini > 1 (Realtek Audio USB) > 1(モノラル) (Realtek High Defini > 1 (Realtek Audio USB) > 1(モノラル) (Realtek High Defini > 1 (Realtek Audio USB) > 1(モノラル) (Realtek High Defini > 1 (Realtek Audio USB) > 1(モノラル) (Realtek High Defini > 1 (Realtek Audio USB) > 1(モノラル) (Realtek High Defini > 1 (Realtek Audio USB) > 1(モノラル) (Realtek High Defini > 1 (Realtek Audio USB) > 1(モノラル) (Realtek High Defini > 1 (Realtek Audio USB) > 1(Eノラル) (Realtek High Defini > 1 (Realtek Audio USB) > 1(Eノラル) (Realtek High Defini > 1 (Realtek Audio USB) > 1(Eノラル) (Realtek High Defini > 1 (Realtek Audio USB) > 1(Eノラル) (Realtek High Defini > 1 (Realtek Audio USB) > 1(Eノラル) (Realtek High Defini > 1 (Realtek Audio USB) > 1(Eノラル) (Realtek High Defini > 1 (Realtek Audio USB) > 1(Eノラル) (Realtek High Defini > 1 (Realtek Audio USB) > 1(EノJN) (Realtek High Defini > 1 (Realtek Audio USB) > 1(EJ) (Realtek High Defini > 1 (Realtek Audio USB) > 1(EJ) (Realtek High Defini > 1 (Realtek Audio USB) > 1(EJ) (Realtek High Defini > 1 (Realtek Audio USB) > 1(EJ) (Realtek High Defini > 1 (Realtek High Defini > 1 (Realt
開く(0) Ctrl+O 最近のファイル(F) 開じ3(C) Ctrl+W (Rēr(S) > (Rēatek Audio USB) > (Rēatek Audio USB) > (Rēatek Audio USB) > (Rēr(S) > (Rēatek Audio USB) >
最近の7ァイル(F) 開じる(C) Ctrl+W 保存(S)
閉じ3(C) Ctrl+W 保存(S) ク(Realtek Audio USB) > 1(モノラル) 録音チャンネル ① スピーカー (Realtek High Defini 取り込み(1) > MP3 として書き出し(3) 5.0 6.0 7.0 8.0 9.0 取り込み(1) > MP3 として書き出し(0) 5.0 6.0 7.0 8.0 9.0 のGG として書き出し(V) OGG として書き出し(C) 管声の書き出し(E) Ctrl+Shift+E 選択した音声の号き出し(R) ラバルの書き出し(L) *
保存(S) 2 (Realtek Audio USB) 1(モノラル) 録音チャジネル () スピーカー (Realtek High Defini
書き出し(E) MP3 として書き出し(3) 取り込み(1) WAV として書き出し(0) ページ設定(G) 印刷(P) 旅了(X) Ctrl+Q 32bit 浮動小数点 000 132bit 深動小数点 000 132bit 深動小数点 000 132bit 深動小数点 000 132bit 深動小数点 000 100 の書き出し(D) Ctrl+Shift+L MIDI の書き出し(D)
取り込み(I) > ページ設定(G) 印刷(P) 総了(X) Ctrl+Q ジンレバジ動か小数点 0.3 通規 -1.0
ページ設定(G) 印刷(P) ジワーク 音声の書き出し(D) 修了(X) Ctrl+Q ジンDII 浮動小数点 0.00 「深泉 1.0
印刷(P) 終了(X) Ctrl+Q 32bit 浮動小数点 通規 -1.0
終了(X) Ctrl+Q ③Zbiti 浮動小数点 ジジ 通照 -1.0
※ J (X) Ctrl+Q 32bit 浄動小数点 00 選択 -1.0 IDI の書き出し(D)
² 200 (+3) ⁻ 1.0 複数ファイルの書き出し(M) Ctrl+Shift+L MIDIの書き出し(D)
<u>MIDIの書き出し(D)</u>
< >>
プロジェクトのサンプリング周波数 (H2) スナップモード 音声位置
44100 ~
停止一時停止.

保存用の画面の下の方に、音質などを設定する部分があります。

音声の書き出し					×	ターを開始 4 -18 -12	-6 0 ¹	
保存する場所(I):	Audacity		~ G	🦻 📂 🛄 -		-30 -24 -18 -12	-6 0'	
*	名前 入 01.mp3	トラ	タイトル	参加アーティスト	アルバム	カー (Realtek High Defini	~	_
クイック アクセス) 7.0	8.0	9.0
								٦^
5,5757						M. askali		
ライブラリ						- And Annon		
PC						_	_	-
>> ネットワーク								
	<				>			
	ファイル名(N):	02.mp3		~ 保存	(S)			
	ファイルの種類(T):	MP3 ファイル		~ ++>	セル			
リォーマットオプション		0.00						
	ビットレートモード	() ブリセッ	▶ ● 可変 ○ 平均 ()固定				
	印見	80-120 kbps		~				, v
	り変時の処理速	度: 商速 () ジュイントフ		-11 /-74 ±1			~	
	テヤノネルモート:	0 931 7FX		フルに設定制		00時間00分00.290	0秒-	

上図のようにビットレートは「可変」、品質は 「80-120k」、可変時の処理速度は「高 速」、チャンネルモードは「モノラルに強制」にしてもらうと、比較的聞きやすい、サイ ズの小さな音声ファイルになります。 「保存」をクリックすると以下のようなウィンドウが出てきます。

Audacity – 🗆 🗙
ファイル(F) 編集(E) 選択(S) 表示(V) 録音と再生(N) トラック(T) ジェネレーター(G) エフェクト(C) 解析(A) 道具箱(O) ヘルプ(H)
$\blacksquare \qquad \blacksquare \qquad$
♥ ¯•••• ¯••• 🛠 🗖 🖱 👐 🖛 🛌 🔍 옷 옷 ≪ 🕨 ¯•
MME v v gh Defini v y gh Defini v
▼ 1.0 0.0 (500 × 1
★ 世子ラック 1.0 5.5 + 1 / 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7
(
ブロジェクトのサンブリング周波数(Hz) スナッブモード 音声位置 選択範囲の開始点と終了点 ✓ 44100 00時間00分00.290秒▼ 00時間00分00.290秒▼ 00時間00分00.290秒▼
停止一時停止.

これは、音楽用のファイルに、演奏者などの情報を追加するものなので、無視して、OK でかまいません